



広報

なが 119

2018年 No.42



那賀消防組合消防本部

P2. **特集** 緊急消防援助隊の活動

P3. わが家の防災チェック！

P4. 住宅用火災警報器設置で死者減少！

P5. 違反防火対象物をホームページに掲載

P6. 消防ホットニュース・消防最前線

P7. 子ども防災博士意見発表会・1日消防長開催

P8. 平成30年度防災ひとづくり事業各部門優秀賞受賞者・作品紹介
消防出初式案内・消防プレゼントクイズ

特集 緊急消防援助隊和歌山県大隊出動

平成30年7月6日（金）に発生した平成30年7月豪雨（西日本豪雨災害）において、7月12日（木）9時00分に和歌山県を通じて総務省消防庁長官から出動指示があり、和歌山県大隊は、紀ノ川サービスエリアに集結して10時30分に出動しました。

和歌山県大隊（7月12日～7月20日まで救援活動を実施）

任務小隊	隊数	出動消防本部
指揮隊	1	和歌山市消防局
消火小隊	5	和歌山市消防局・紀美野町消防本部・有田市消防本部 伊都消防組合消防本部・田辺市消防本部
救助小隊	3	和歌山市消防局・海南市消防本部・那賀消防組合消防本部
救急小隊	1	有田川町消防本部
後方支援小隊	2	和歌山市消防局・那賀消防組合消防本部

那賀消防組合出動隊

救助工作車、資機材搬送車、支援車の3台（第1陣～3陣 計24名が救援活動する）

緊急消防援助隊とは

被災地の消防機関だけでは対応できなかった1995年（平成7年）の阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、都道府県の枠組みを超え、大規模な災害や事故が起きた際、全国の消防機関から集結して消防・救助・救急活動にあたる専門部隊を言います。



那賀消防組合消防本部で発隊式を実施



紀ノ川サービスエリア和歌山県大隊集結



和歌山県大隊は、広島市安芸区上瀬野町で土砂災害現場において救出活動を実施。

◎西日本の広範囲を襲った豪雨の死者は200人を大きく超え、平成に入って最悪の豪雨災害となった。

わが家の防災チェック!



土地の安全を確認しよう

① 災害ハザードマップを確認しよう（市役所ホームページで閲覧できます）

被害予測地図（ひがいよそくちず）とは、自然災害による被害を予測し、その被害範囲を地図化したものであり、予測される災害の発生日点、被害の拡大範囲および被害程度、さらには避難経路、避難場所などの情報が既存の地図上に示されている。

※ただし、ハザードマップはあくまでも想定にしかすぎない。相手は自然なので、どんな想定外のことも起こり得る、ということを忘れてはならない。

② 過去の災害について調べてみる

過去に地震・風水害・火災などの災害に見舞われていたか、またその時に外見ではわからないダメージを受けている可能性もあります。

建物の安全を確認しよう

- ① 建築年 建築基準法が改正され、耐震基準が強化されたのは1981年6月、それ以降に建てられていれば、ほぼ安心だといえます。
- ② 地盤 軟弱な地盤に家が建っていると、同じ地震でも揺れが大きくなりますので要注意。
- ③ 基礎 基礎は、建物と一体となって、地盤の揺れに抵抗します。
- ④ 壁 木造住宅は壁が多いほど、揺れに強いと考えられます。壁が少なく窓が多く設けられている場合要注意。



もしもの時の非常持ち出し品・備蓄品を準備しよう!



大地震、風水害などの大災害が発生すると、水や電気などのライフラインはストップし、物流が途絶えます。

「災害時の必需品」を日頃から準備することは減災対策の基本です。

阪神・淡路大震災や新潟県中越地震など、過去の大地震を経験した被災者が思った備えておきたい物

ベスト10

- | | |
|----------|-----------|
| 1位 懐中電灯 | 6位 卓上コンロ |
| 2位 水 | 7位 タオル |
| 3位 携帯ラジオ | 8位 現金 |
| 4位 食料 | 9位 ポリタンク |
| 5位 乾電池 | 10位 救急セット |



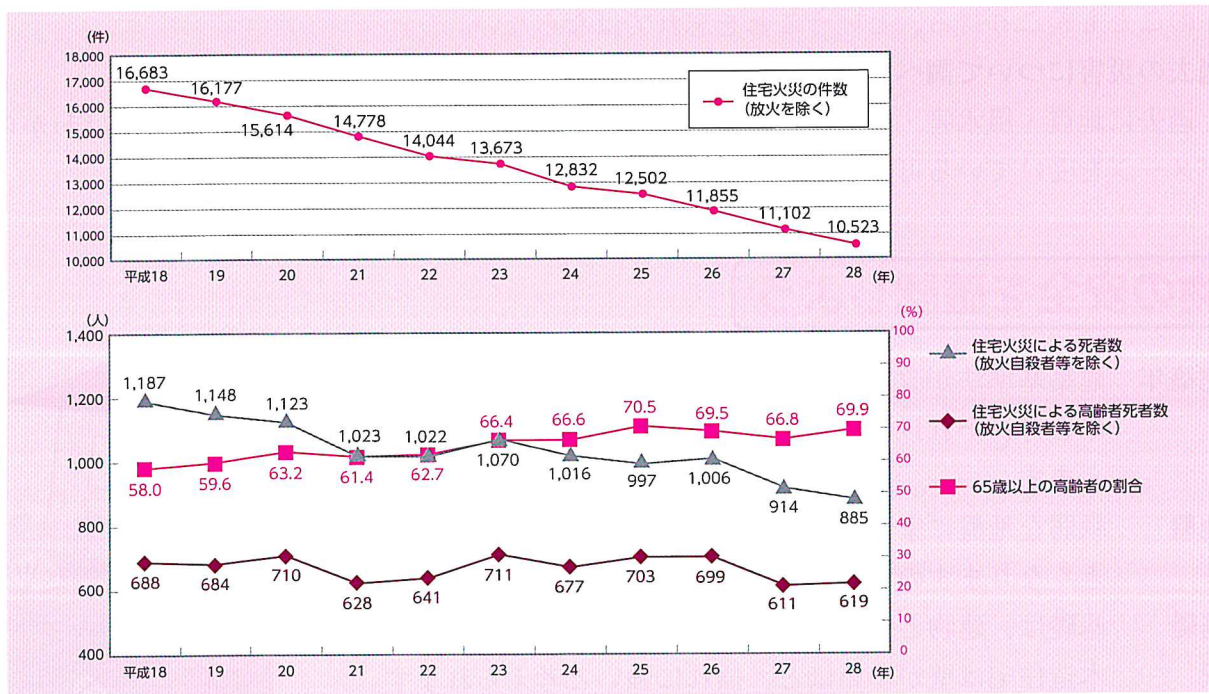
※身を守るのは、自分自身ということをお忘れずに!!!

住宅用火災警報器設置で死者減少！

平成18年から設置が義務付けられた住宅用火災警報器の設置率は、全国で81.6%（平成30年6月1日時点）となっています。こうした中、平成29年中の住宅火災による死者数（放火自殺者等を除く）は889人と、1,187人を記録した平成18年から減少傾向となっています。

死亡原因は逃げ遅れが最も多く全体の約6割

また、日本に先立って義務化を進めた米国では、1970年代後半には火災によって約6,000人の死者が発生していましたが、住宅用火災警報器の普及率の上昇に伴って死者数が減少し、普及率が90%を超えた近年では死者数がピーク時から半減（3,000人弱）という効果が現れています。火災から命を守るには、初期段階の発見により避難する時間を少しでも多く作ることが重要です。



住宅用火災警報器の維持と管理はどのようにするの？

ピピ、
ピーピーピー

ピーピーピー
火事です



電池切れに注意！！

住宅用火災警報器は、電池が切れると作動しなくなります。定期的に点検ボタンを押すか、点検ひもを引っ張ることで確認できます。

定期的にお手入れをしましょう！

ホコリが入ると誤作動を起こす原因になります。定期的にお掃除をしましょう。

10年たったら
とりカエル



交換の目安は設置してから10年です！

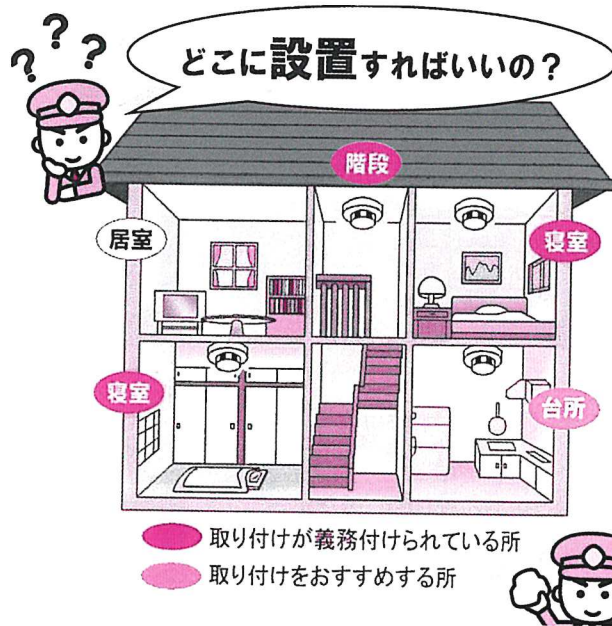
設置から10年以上経過している場合は、いざという時のために本体の交換をしましょう。

管内の住宅用火災警報器の設置率※1 結果

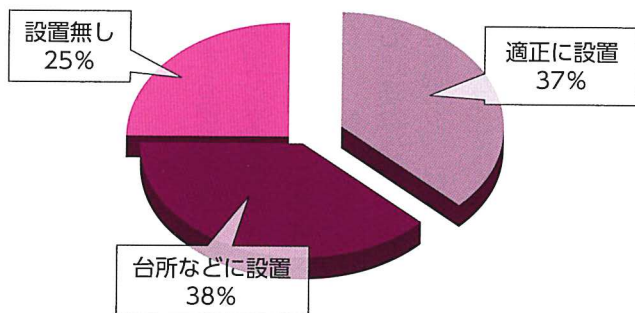
～全国と比べると非常に低い結果となっています。～

全国		管内	
設置率※2	81.6%	設置率※2	75%
条例適合率	66.5%	条例適合率	37%

注) 条例適合率とは、寝室や階段に設置されたものです



管内条例適合率



※1 調査地域はランダムに抽出し調査
※2 平成30年6月1日現在



悪質訪問販売や点検にご注意ください！！



住民のみなさま

消火器や住宅用火災警報器のお求めは、消防用設備業者またはお近くのホームセンターや電気店で購入できます。価格はメーカーや種類等で異なりますのでお店にお問い合わせください。

事業主のみなさま

「いつもの点検業者です」等、従業員に声をかけ、サインをさせ、帰り際に料金を請求し恫喝する悪質な点検業者の被害が発生しています。従業員に周知して被害にあわないようにしてください。

平成31年4月1日から

重大な違反防火対象物をホームページに掲載します



那賀消防組合のホームページに建物の名称、所在地等を掲載します。

掲載対象物

- ・飲食店・百貨店など、多くの市民の方が利用する建物
 - ・病院・社会福祉施設など、自分の力で避難する事が出来ない方が利用する建物
- ※那賀消防組合管内（紀の川市、岩出市）の建物が対象となります。

○消防が立ち入り検査で違反を確認し、建物の関係者に違反を通知した日から14日経過してもその違反が是正されない場合に公表します。また、違反が是正されるまでの間、公表を継続します。

消防ニュース

★中消防署の水槽付き 消防ポンプ自動車(タンク車)を更新、更に…!

那賀消防組合では中消防署に配備するタンク車を更新し、平成29年12月27日から運用を開始しました。

この車両は、多種多様化する現場活動に対応できるように、普通火災、油火災、車両火災と交通救助を担う1台3役の消防車をコンセプトに作成しました。また、今年度には、細い道路や水利の乏しい火災現場でも迅速な活動が出来る水槽付(800ℓ)消防ポンプ自動車を東消防署に配備する予定になっています。



★「那賀消防のかわざる」

潜水隊員の知識技術の向上を目的として、和歌山県消防学校の屋外プール(水深4.5m)を借用して訓練を実施しました。

訓練では、立ち泳ぎ(ウエイト6キロ負荷)・重量物搬送(10キロ負荷)やプール外周を潜行浮上を繰り返しながら、個人の体力の限界に挑戦しました。



★大規模地震等災害対応 実践訓練を実施

本訓練は、和歌山広域消防指令共同運用に係る相互応援と紀北ブロック消防本部の特別応援を受け、災害対応能力の向上と各消防本部間の連携強化を図ることを目的として、実践に近い形で実施しました。

多数の傷病者の救出を目的に、消防本部と公立那賀病院DMATが連携し、現場救護所の設置、傷病者の救出からトリアージ及び搬送に至るまで、まさに実践さながらの質の高い訓練を行いました。



管内 消防白書

火災のようす

平成29年中の紀の川市、岩出市で発生した火災は46件で、火災損害額は1億5千332万4千円でした。

これを前年と比較すると、火災は20件、損害額は8千581万5千円の増加となっています。火災種別では建物火災が16件、車両火災は5件、その他火災は25件となっています。

統計上の火災

件数は46件ですが、ひとつ間違えば火災となる軽微な災害への出動が167件ありました。

次に、火災原因別に見てみますと、たき火が18件、ストーブ3件、放火(疑い)3件、コンロ2件、その他20件となっています。人的被害は死者1人、負傷者6人でした。



平成29年 火災出動件数

		紀の川市	岩出市	合計
建物	件数	10件	6件	16件
	焼損面積	564㎡	7,227㎡	7,791㎡
車両	件数	4件	1件	5件
	焼損車両	4台	1台	5台
その他	件数	18件	7件	25件
	焼損面積	5,034㎡	3,354㎡	8,388㎡
計	件数	32件	14件	46件
	損害金額	10,331千円	142,993千円	153,324千円



これからの季節、火を取り扱う機会が多くなると思いますが、火の元には十分な注意をお願いします。

★子ども防災博士意見発表会

8月9日、紀の川市生涯学習センターで「子ども防災博士意見発表会」を開催しました。



管内の小学校22校から推薦された6年生の代表児童22名が参加しました。

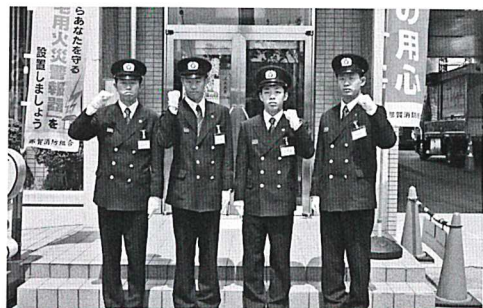
子どもたちは阪神淡路大震災・東日本大震災に於いて学習した事やまた、近隣での風水害体験などから、水や非常食の備えや日ごろから家族で避難場所を話合っておくことの大切さなど、自分の思いや考えを発表しました。

一日消防長開催

平成30年3月3日、株式会社オークファミリアシテイ岩出店において、一日消防長として店内のお客様に火災予防を呼びかけました。



「一日消防長」に委嘱されたのは、平成29年度那賀消防組合防災ひとづくり事業「子ども防災博士意見発表の部」、「消防車・救急車写生画の部」でそれぞれ最優秀賞を受賞した岩出市立上岩出小学校の黒山紗依さん、岩出市立山崎保育所の山本龍之介さんの2名で、南出消防長から委嘱状を受け取ったあと、火災予防の啓発活動を行い「一日消防長」の任務を終了しました。



右から、名前を紹介します。

那賀消防組合ニューフェイス4人誕生

★壺井 康輔

市民の安全な暮らしに貢献できる消防士になります。

★味村 大雅

一人でも多くの人を助けられる消防士になります。

★井上 郁也

何事にも全力で取り組む消防士になります。

★福井 隆成

市民に信頼される消防士になります。

救急出動件数

平成29年中の救急出動件数は、5,139件で、1日平均14件出動しました。救急搬送した傷病者の内訳を見てみると、軽症（入院の必要なし）が2,163人、中等症（3週間未満の入院が必要）が1,980人、重症（3週間以上の入院が必要）が718人、死亡が55人で、搬送した傷病者の半数近くが、入院の必要がない軽症者でした。（不搬送287件）

救急搬送人数

平成29年 救急搬送傷病程度		軽症	中等症	重症	死亡	合計
急病	1,330	1,246	467	42	3,085	
交通事故	408	137	38	1	584	
一般負傷	308	265	87	3	663	
その他	117	332	126	9	584	
合計	2,163	1,980	718	55	4,916	

病院案内

日曜、休日等に診療が可能な医療機関等を次に記載してありますので切り取ってご利用ください。



▼和歌山県救急医療情報センター
☎073・426・1199
24時間体制で最寄りの医療機関を案内します。

▼那賀休日急患診療所
☎07366776410
日曜日、祝日及び年末年始診療可
午前9時～午後4時30分

▼和歌山市夜間休日急患診療センター
☎073・42558181
休日 午前10時～午後5時
夜間 午後8時～午前6時
ただし、土曜、休日の夜間は
午後7時～午前6時

▼子ども救急相談ダイヤル
☎073・4318000
毎日午後7時～午後11時
専門の看護師が相談に応じます。

▼和歌山市歯科休日急患診療センター
☎073・42883588
休日 午前10時～午後5時

※問い合わせは、
119番を使用せず、一般加入電話
☎07366611791
（通信指令室）
にかけるようお願いいたします。

平成30年度防災ひとつくり事業
「写生画・ポスター・標語・意見発表」優秀賞受賞者

【最優秀賞】
子ども防災博士意見発表会の部

【最優秀賞】
上岩出小学校 永家 伶

災害の後は、常に災害の前

【優秀賞】
池田小学校 出立のぞみ

我が家の防災大作戦

【最優秀賞】
消防車・救急車写生画の部



中貴志保育所 梅本 悠都

【優秀賞】
八王子保育所
根来保育所
山崎保育所
山岡 杏咲
岡畑 蓮音
祝迫 明衣

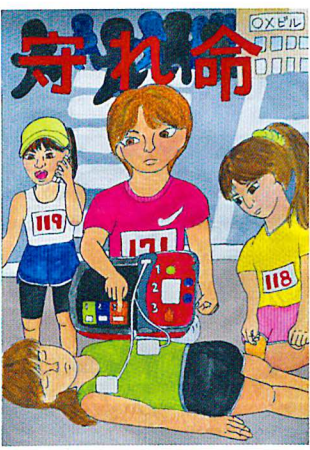
【最優秀賞】
救急標語の部

【最優秀賞】
岸和田市 湯川 清志

応急手当
覚えてみんなが 救急隊

【優秀賞】
岩出市 朝稲 凜
紀の川市 玉置 亜希
和歌山市 田村 晶子

【最優秀賞】
防火・防災・救急ポスターの部



山崎小学校 瀧川真奈未

【優秀賞】
田中小学校 亀若 悠介
西貴志小学校 吉本 朱里
中央小学校 成田 悠華

救急車は
正しく利用
しましょう!!



ここ数年、毎年救急出動が増加しています。限られた台数しかない救急車を緊急性が無いのに要請すると1分1秒を争う生命の危険がある急病人やケガ人への対応が遅くなり、救える命が救えなくなる恐れがあります。今一度、救急車の適正利用について考えて下さるよう、市民の皆様方のご理解、ご協力をよろしくお願ひします。

消防プレゼントクイズ

本誌を読んでカッコに当てはまる言葉と、住所、氏名、年齢、電話番号、ご意見、ご感想を官製はがきにご記入の上、左記へお送りください。正解者の中から抽選により20名様に景品を差しあげます。

問題
住宅用火災警報器の交換の目安は
設置してから() です。



●応募先
〒649-6215
岩出市中迫154番地
那賀消防組合(防災センター)
●応募締め切り
平成31年1月31日(当日消印有効)
発表は景品の発送をもって、かえさせていただきます。
※ご応募いただいた内容については那賀消防組合で適切に管理し、第三者に開示することは致しません。

那賀消防組合消防出初式

★とき 平成31年1月13日(日)
午後1時30分から(予定)
★ところ 紀の川市花野604番地2
紀の川市民体育館西側駐車場

☆雨天の場合紀の川市民体育館
出初式では救助訓練披露や放水訓練、各種展示体験コーナー、幼年消防クラブによる防火演習、演奏披露 粉河高校(KLB)を予定していますので、多くの皆様のご来場をお待ちしております。



※災害情報テレホンサービス
☎0736(61)1889

編集・発行
那賀消防組合消防本部 〒649-6215 岩出市中迫154番地
☎0736(61)0119 FAX0736(63)0819
ホームページアドレス http://www.nagafire.jp